

9月9日は救急の日



「救急の日」は、救急業務や救急医療について正しい知識と認識を深めるために制定されました。この機会に救急について考えてみませんか？

いそべえが救急隊長に!!

救急の日にいそべえが救急隊長になって町内で広報活動を実施します。



- ▼【1日目】
- ▼とき 9月9日(金) 7時～9時
- ▼ところ JR大磯駅前
- ▼内容 広報活動
- ▼【2日目】
- ▼とき 9月10日(土) 9時～正午
- ▼ところ OISO CONN ECT周辺(大磯港内)
- ▼内容 救急車の展示・乗車体験・胸骨圧迫体験

こどもの救急に困ったら

夜間、お子さんの体調のことなどでどのように対処すれば良いか、すぐに医療機関にかかる必要があるか判断に迷うことはありませんか。

そのようなときは「かながわ小児救急ダイヤル」を利用してください。

▼実施日・相談時間 毎日18時から8時

▼電話番号

・携帯電話、プッシュ回線からのご利用の場合…#8000
・ダイヤル回線、IP電話、PHS等…

☎045(663)9181

▼相談内容 お子さんの体調の急変等に関する一般的な助言

▼相談対応者 専任の相談員(看護師等)

※この相談は、助言を行うものであり、電話による診断・治療を行うものではありません。また、消防署にご相談いただくことも可能です。

もしも救急車を呼ぶか迷ったら!? 便利なアプリ「Q助」!!

総務省消防庁では、救急車を呼ぶときの判断や、医療機関などの情報を提供し、状態に応じた必要な対応を支援するためのアプリ、「Q助」の運用を行っています。救急車を呼ぶか、迷った時にお使いください。

消防庁ホームページからダウンロードしてください。
https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyuu_app.html



消防署 ☎(61)0911

救急車が到着するまでに、あなたができること

1. 声をかける

会話ができればかなりの意識状態であるのかを確認してください。

2. 通報する(119番)

声かけに反応がなければ、「すぐに119番!」

※状況により119番指令員から適切な応急手当の指導があります。応急手当の指導があった場合は、落ち着いてその指導に従い、可能な限り応急手当を行ってください。

3. 呼吸の確認

普段どおりの呼吸がない。(わからないうちも)

4. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

呼吸なしと判断したら、「すぐに胸骨圧迫!」

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、胸骨圧迫を開始する前に、ハンカチやタオル等があれば倒れている人の口と鼻を覆うようにかぶせましょう。

※倒れている人がマスクをしている場合は、外さないでください。

5. AEDの使用(近くに設置されていれば)

AEDの電源を入れ、電極パッドを装着します。電気ショックが必要とAEDが判断し、自動充電が完了したら、「すぐにショック!」

※AED設置場所については、「町ホームページ」AED自動体外式除細動器で検索。病気や事故などで心停止になった人を救うには、そばに居合わせた人が速やかに応急手当を行う必要があります。救急車が到着するまでの辛抱です。あなたの勇気で命を救ってください。

救命講習を学びませんか

心肺蘇生法やAEDの使い方、応急手当を習得していただけるよう講習会を開催しています。いざというときのために、救命講習会に参加して、応急手当の知識と技術を身につけておきましょう。

▼内容

・普通救命講習

心肺蘇生法やAED、異物除去、止血法を学ぶ3時間のコース

・救命入門コース

基本的な心肺蘇生法及びAEDの使用方法を重点とした90分のコース

▼申込み

町内在住、在勤または在学のおおむね5名以上のグループでお申し込みください。随時受け付けています。

※少人数で受講をご希望の場合も、まずは、消防署にご連絡ください。

